

【医療安全管理者養成のための研修について】

本学術総会の教育セミナー「医療安全」へ事前申込をして参加された方には、履修証明を発行します。

※詳細は、日本医療マネジメント学会雑誌26巻1号及び第27回日本医療マネジメント学会学術総会ホームページを参照ください。

第28回 日本医療マネジメント学会学術総会開催のお知らせ(第1報)

地域住民の健康年齢を延伸する医療マネジメント～医療および福祉施設の健康経営も視点にいれて～



第28回 日本医療マネジメント学会学術総会
会長 岩瀬三紀

(トヨタ記念病院病院長)

この度、第28回日本医療マネジメント学会学術総会を2026年5月29日(金)・30日(土)の2日間にわたり、ポートメッセなごやに於いて開催させていただくこと

になりました。東海地方での開催は3回目で名古屋では7年ぶりの開催となります。今回は2026年秋に名古屋で開催される第20回アジア競技大会およびアジアパラ競技大会の開催に伴い、本学術総会は例年より早い5月開催とさせていただきました。皆様方のご期待に応え、ご参加の皆様が響きあう充実した学術総会となるべく準備を進めております。

長らく続いた新型コロナウイルス感染症の収束とともに医療業界は明るくなると誰もが信じていました。しかし、病院をはじめとする医療機関の経営状況は悪化しており、働き方改革とも連関する人手不足、賃金や光熱費を含む物価の高騰、さらには日進月歩する医療の技術革新への対応等、厳しい状況に悩まされています。赤字病院の割合が急増し、WAM(福祉医療機構)データにおける債務償還年数の分析でも破綻が懸念されると判断される30年を超える病院が半数に及ぶ結果でした。そこで2025年3月に日本病院会を含む6団体から「ある日突然、病院がなくなる」の共同声明が公表されました。

このような厳しい医療を取り巻く現状ではありますが、本学術総会テーマは希望を持てるテーマをと思いを馳せ、『地域住民の健康年齢を延伸する医療マネジメント～医療および福祉施設の健康経営も視点にいれて～』としました。日本は、人口減少社会、生産年齢層の減少、そして後期高齢者の急増が進行中です。現在の日本は、平均寿命は男性81.09才、女性87.14才と超長寿国です(厚労省2024年7月発表)。そして90才を迎える割合は男性26%、女性はなんと50%になっています。しかし、「健康上の問題で日常生活が制限されない期間」である健康寿命は平均寿命より約10年も短い

です。健康寿命の延伸にむけては、脳血管障害や骨折の予防が大変重要です。さらに、スポーツ習慣も含めた生活習慣の改善に連携した高血圧、糖尿病の発症予防や進展阻止する国や自治体の施策の推進も期待されます。また違った角度からは、急性期病院と回復期や慢性期の医療機関との切れ目ない効率的な連鎖は不可欠ですが、各地域で事情が異なり地域医療構想に沿った方策が望ましいとされます。

また、一方でDXの推進が重要であり、医療の質向上、患者安全、地域連携、業務の効率化、働き方改革に欠くことのできないアイテムです。医療の質の向上と病院組織の効率化が本質であり、これらは本学術総会の検討テーマの3本柱であるクリティカルパス、医療安全、医療連携でもあります。今まで積み重ねてきた知見に加えて新たな挑戦をする討論、情報交換の場となることを大いに期待します。

名古屋は日本の中央に位置する製造業の盛んな愛知県の県庁所在地であり、経済や文化の中心地として知られています。名古屋は、独自の歴史と文化を持ち、特に江戸時代からの商業の発展が大きな影響を与えています。ポスターに大きく映る名古屋城は金の鯨がシンボルですが、徳川家康の命で加藤清正が福島正則ら豊臣恩顧の武将と築城しました。本学会の本拠地にある武者返しで有名な熊本城も加藤清正の築城であり、誠に興味深い縁であります。また、名古屋は「名古屋めし」と呼ばれる独特のグルメが豊富で、鰻のひつまぶし、味噌カツ、手羽先、きしめん、台湾ラーメン、いろいろなど、多彩な料理があり、鰻料理以外は比較的に安価で楽しめます。多彩な職種が全国から集まり日常臨床の改善に挑戦する本学会と「名古屋めし」には、まさに共通点があると感じます。また、名古屋は日本の真ん中に位置する交通の要衝です。名古屋駅は、信州や飛騨と繋ぐ中央線や高山線のJR線、伊勢を繋ぐ近鉄線そして愛知県内を網羅する名鉄線は東海道新幹線と連結する拠点です。会場に隣接してリニア・鉄道館があり、本学術総会のひとときの休息に訪問されてはいかがでしょうか？またポスターの左下にあるトヨタ産業技術記念館では、産業革命で隆盛を誇った大英帝